

スーパーキャパシタおよびキャパシタセル組立用電動リベット締め機

商品番号: CX13



前書き

スーパーキャパシタおよびホーン型キャパシタセル組立用の電動リベット締め機です。リベット締め高さの調整、モーター駆動、ツールストロークのカスタマイズが可能で、毎分約10個の処理能力を備え、信頼性の高い生産ワークフローを実現します。

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
スーパーキャパシタセルカバーのリベット締め	スーパーキャパシタセル組立時のセル上部カバーのリベット締め。カバーの位置決めと制御された接合動作が必要な場合に適しています。	スーパーキャパシタ生産ワークフローにおいて、上部カバー部品を固定するための専用プロセスをサポートします。
スーパーキャパシタタブの組立	スーパーキャパシタセル構築の一環としてのセルタブの接合。関連するセルサイズやチャックストロークの要件に合わせて装置を構成可能です。	調整可能な高さとカスタマイズ可能な互換性により、ターゲットとなるセル設計にプロセスを適合させることができます。
ホーン型キャパシタの製造	ホーン型キャパシタセルのリベット締め作業（セルカバーやタブ関連の組立作業を含む）。	このキャパシタフォーマット向けに、生産志向のモーター駆動リベット締め方法を提供します。
スリップスレッドのリベット締め	指定されたセル組立用途に関連するスリップスレッド部品の加工。	自動リベット締め動作により、該当部品の反復的な取り扱いをサポートします。
キャパシタパイロットライン開発	キャパシタセル組立プロセスの開発中に、反復可能なリベット締め工程を確立・評価します。	カスタマイズ可能なセル仕様とチャックストロークにより、プロセス構成の柔軟性を提供します。
ラボ用セル組立ステーション	オペレーターが明確な機械プロセスを必要とするラボや小規模なセル組立環境において、専用のリベット締め作業を行います。	手動油圧締め付けと自動リベット締めの組み合わせにより、オペレーター主導の制御された使用をサポートします。
専用キャパシタ生産ワークステーション	組織化されたキャパシタ製造ワークステーションに、固定されたリベット締め工程を統合します。	毎分約10個という処理能力が、生産計画の明確な基準となります。

項目	仕様
サイト識別子	CX13
装置タイプ	電動リベット締め機
適用製品	スーパーキャパシタおよびホーン型キャパシタ
適用リベット部品	セル上部カバー、セルタブ、スリップスレッド
リベット駆動	モーター駆動リベット締め
油圧システム	手動締め付け式油圧システム
リベット機構	自動リベット締め機構
リベット締め高さ	調整可能
上金型ストリッパプレート	弾性ストリップング装置

項目	仕様
下金型ストリッパプレート	弾性ストリッピング装置
電源 / 電力	AC220V 50Hz 500W
セル仕様	φ20～φ35mm (カスタマイズ可能)
チャックストローク	20～40mm (カスタマイズ可能)
作業効率	約10個/分
外形寸法	610(L)x440(W)x1060(H)mm
重量	139KG